

提供日 2018/10/4(木)

タイトル 「ラトビア国立小児医療大学病院」入院患者の作った作品がこども病院に寄贈されます

担当 静岡県立こども病院 医療サービス課企画サービス係 川原

連絡先 静岡県立こども病院 医療サービス課企画サービス係 川原

TEL 054-247-6251(代表)



～ともしつくる 信頼と安心の医療～

「ラトビア国立小児医療大学病院」入院患者の作った作品が こども病院に寄贈されます

(要旨)

ラトビア共和国にある唯一の小児科専門病院である「ラトビア国立小児医療大学病院 (Children's Clinical University Hospital)」の入院患者が作った絵等の美術作品が、当院に寄贈されることとなりました。当日は、ラトビア共和国駐日大使が来院し、当院が主催する寄附受領式・感謝状贈呈式に出席します。

1 経緯

ラトビア国立小児医療大学病院では、日本の小児病院に入院しているこども達に自分達の作品を送ることで同じ境遇の仲間への励ましになること、また、ラトビアのこども達自身の励みにつながるということで昨年度から作品を日本に贈っています。当院にはラトビア大使館と10年以上交流のある富士市のボーイスカウトの推薦により寄贈されることとなりました。

2 寄附受領式・感謝状贈呈式

- (1) 日時 平成30年10月10日(水) 14時～15時
- (2) 場所 静岡県立こども病院 L棟3階 特別会議室
- (3) 出席者

【ラトビア共和国大使館様】

特命全権大使 Dace Treija-Masi (ダツェ トレイヤ・マスイー) 様 他

【県立こども病院】

院 長 坂本 喜三郎
院長補佐兼事務部長 貫奈 秀明
看護部長 櫻井 郁子

- (4) 寄贈品

ラトビア国立小児医療大学病院の入院患者が作った作品約40点(絵、工作品)

(参考) ラトビア共和国について

バルト海東岸に南北に並ぶバルト三国の一つ。西はバルト海に面し(対岸はスカンジナビア半島)、東はロシアと国境を接する。面積は64,589 km²で九州本島の1.76倍、人口は201.5万人。首都はリガ。公用語はラトビア語であるが、英語、ロシア語、ドイツ語も話されている。ラトビア国立小児医療大学病院は首都リガに位置する。